

# ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

## 全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~17:00

●フリーダイヤル  
☎ 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。  
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。  
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●関西支店 TEL (06) 7167-3644
●東京支店 TEL (03) 5753-7703	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6374-5687	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに  
アクセス

バーコードリーダー機能付きの  
携帯端末より読み取ることで、  
最新の全国営業拠点をご確認  
いただけます。



# 工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)  
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99272201 206 F

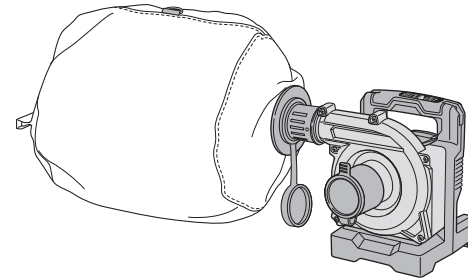
# HIKOKI

## 取扱説明書

# コードレス小形集じん機

## 36V R 3640DA

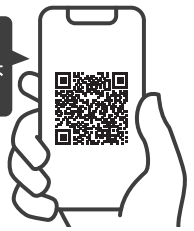
このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

お得な情報や  
ユーザー登録は  
コチラから!



## はじめに

コードレス工具の安全上のご注意… 1  
本製品の使用上のご注意… 4  
リチウムイオン電池の使用上のご注意… 6  
用途… 7  
各部の名称… 7  
仕様… 8  
標準付属品… 9  
別売部品… 10

## 使い方

蓄電池の取付け・取りはずし… 10  
ダストバッグの取付け… 11  
警告シグナルについて… 12  
Bluetooth 無線技術について… 13  
電動工具との接続… 14  
スイッチの操作… 15  
無線連動機能について… 16  
集じんする… 19  
粉じんを捨てる… 21  
集じんアダプタ・ジョイント… 22

## その他

運搬… 25  
保守・点検… 26  
故障診断… 29  
ご修理のときは… 裏表紙

## ⚠警告、⚠注意、注 の意味について

**⚠警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**  
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
  - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
  - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

### ⚠警告

- ⑤ **不意な始動は避けてください。**  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

### ⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。  
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。  
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**  
指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。  
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。  
滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。  
回転部に巻き込まれる恐れがあります。

## ⚠️注意

- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**  
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。  
転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**  
スイッチを入れる前に、調整に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
  - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **損傷した部品がないか点検してください。**
  - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - 破損した保護カバーやその他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑫ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
  - サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

## 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス小形集じん機について、次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠️警告

- ① **以下の物は吸い込まないでください。**
  - 金属の研削、切断作業時に発生する火花。
  - 火のついた、たばこの吸いがらなど高温の物。
  - 引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）。
  - 釘、カミソリの刃など鋭利物。
  - 木片、金属、石、ひもなど。
  - セメント粉・トナーなど固化する物や、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん。
  - 水、油、薬液、洗剤などの液体。  
火災やけがの原因になります。
- ② **ダストバッグは正しくセットして使用してください。また、ファンの回転が停止したことを確認してから、ダストバッグやホースの脱着を行ってください。**  
ダストバッグをはずしたまま使用したり、セット位置を誤ったまま使用したり、破れたダストバッグを使用したりしないでください。  
モーターの故障や、けがの原因になります。
- ③ **この集じん機は屋内用です。決して屋外で使用しないでください。また、高温の路面や鉄板の上に放置しないでください。**  
感電、漏電、および蓄電池故障の原因になります。
- ④ **集じん機に水や油などをかけたりしないでください。**  
この集じん機は防水構造ではないため、感電や故障の原因になります。
- ⑤ **集じん機の吸込口・排出口・モーター冷却窓をふさいだ状態で使用しないでください。**  
モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーターが故障する原因になります。
- ⑥ **集じん機を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。**  
感電や故障の原因になります。
- ⑦ **誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、集じん機などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。**
- ⑧ **使用中、集じん機が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。**
- ⑨ **集じん機は転倒などによる変形や破損を防止するため、静かに移動してください。**  
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

## ⚠ 警告

- ⑪ 集じん機本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
- 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - 作業中に、集じん機に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に集じん機を放置しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑩ 集じん機本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ① スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ② 火気に近づけないでください。  
変形の原因になります。
- ③ 蓄電池は確実に取付けてください。

### ○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。  
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。  
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

## リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、集じん機を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。  
蓄電池の使用を中断し、集じん機より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告マークについて

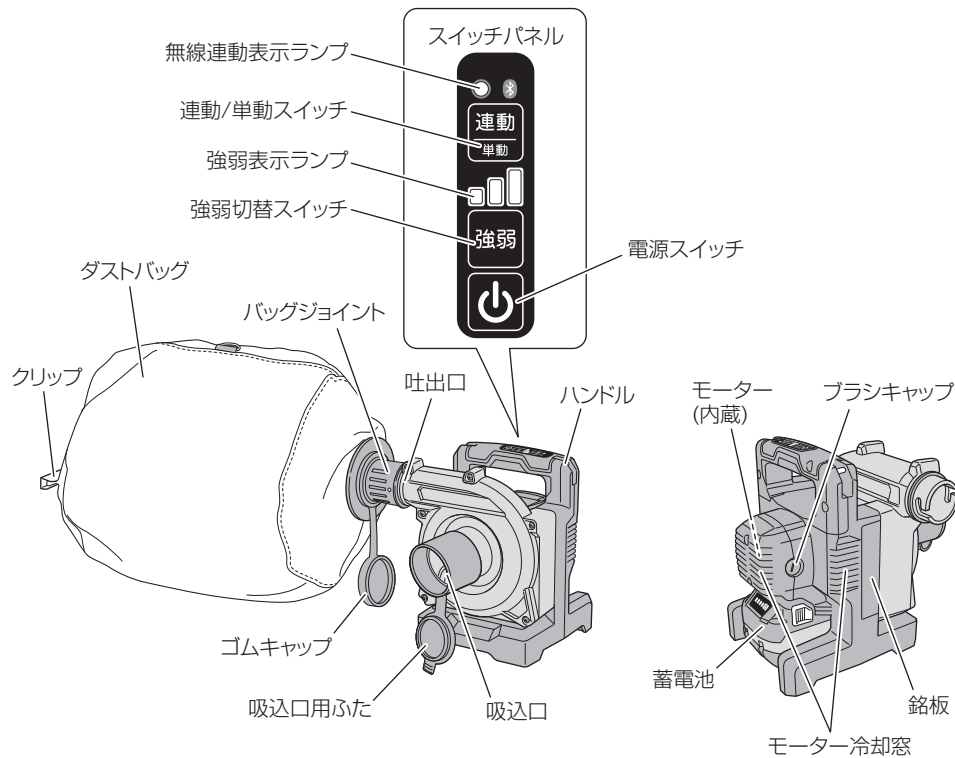


このマークのある操作・手順では、必ず電源スイッチを切り、蓄電池を集じん機から取りはずしてください。  
蓄電池を集じん機に装着したまま準備や点検、部品の交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

## 用途

電動工具でのコンクリートや木材などの研削、切断、穴あけ作業時に発生する粉じんの集じん

## 各部の名称



## 仕様

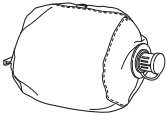



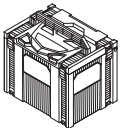
形名	R 3640DA	
モーター	直流モーター	
集じん機能	粉じん専用	
集じん容量	18 L	
最大風量	ターボ: 3.9 m <sup>3</sup> /min 標準: 3.1 m <sup>3</sup> /min eco: 2.1 m <sup>3</sup> /min	
最大真空度	ターボ: 8.4 kPa {857 mm 水柱} 標準: 4.7 kPa {479 mm 水柱} eco: 2.0 kPa {204 mm 水柱}	
吸込仕事率 <sup>※1</sup>	ターボ: 80 W 標準: 33 W eco: 11 W	
1 充電当たりの <sup>※2</sup> 連続使用時間 [BSL 36A18BX 使用時]	ターボ: 12 分 標準: 25 分 eco: 52 分	
無線連動機能 <sup>※3</sup>	あり	
Bluetooth	Bluetooth 標準規格 Ver. 5.0 使用周波数帯域: 2.4 GHz 帯 (2.402 ~ 2.480 GHz)	
電池電圧	36 V	
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池	
ホース (内径 × 長さ)	φ28 mm × 5 m	
外形寸法	幅	197 mm
	高さ	227 mm
	奥行	231 mm
質量	3.0 kg (BSL 36A18BX 装着時)	

※1: 標準付属品のホースを接続した場合の数値

※2: 使用環境、蓄電池の状態などにより変わりますので目安としてください。


※3: Bluetooth による電動工具との無線連動機能

## 標準付属品

品名	仕様	XPSZ	NN
ホース (内径φ28×長さ5m) (ホースカバー付)		1本	1本
すき間用吸口		1個	1個
ダストバッグ		1個	1個
ジョイント (B)		1個	1個
アダプタ (ゴム)		1個	1個
D 25 アダプタ (26/38 mm用) (マキタ電動工具との接続用)		各1個	各1個
ホースベルト		3本	3本
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を 確認してください。		1個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を 確認してください。		1台	—
収納ケース		1個	—
電池カバー		1個	—

## 別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

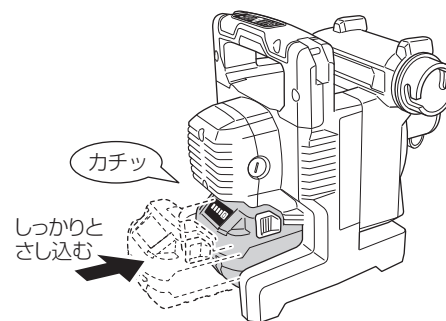
最新の情報は、弊社ホームページ、または総合カタログを参照してください。

<p>肩掛けベルト 運搬・移動する際に使用してください。 (P.25「肩掛けベルトの使い方」参照)</p> 	<p>各種電動工具との接続部品 集じんアダプタやジョイント等につい ては、P.22「集じんアダプタ・ジョイ ント」を参照してください。</p>
---	---

## 蓄電池の取付け・取りはずし

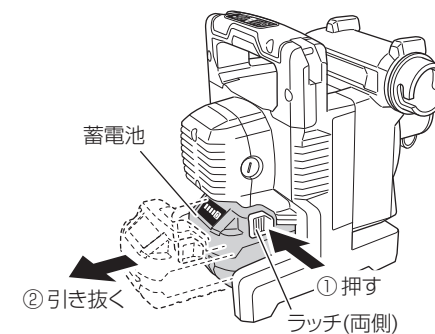
### 取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、しっかりとさし込んでください。



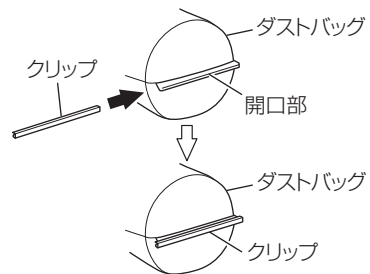
### 取りはずすとき

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

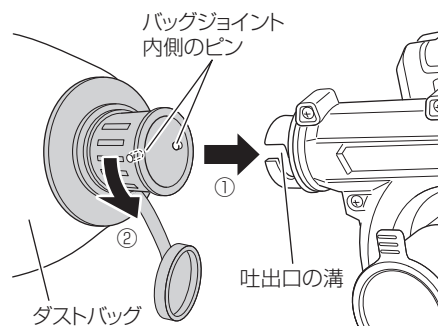


## 🔧 ダストバッグの取付け

**1** ダストバッグの開口部を合わせ、端からクリップをさし込み取付けます。



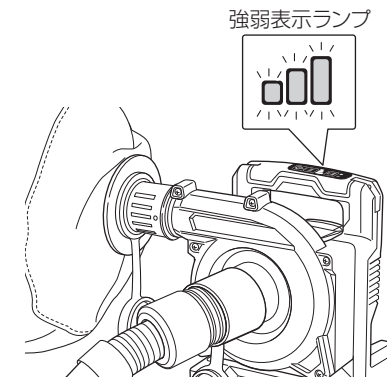
**2** ダストバッグに組み込まれたバッグジョイントの内側のピンと、集じん機の吐出口の溝を合わせてさし込み、矢印の方向に止まるまで回して固定します。



## 警告シグナルについて

この集じん機には、本体を保護する機能が付いています。作業中に温度保護機能が作動すると、約 30 秒間強弱表示ランプが以下のように点灯してお知らせします。

温度保護機能が作動したときは、直ちに電源スイッチを切り、対処方法に従ってください。



保護機能	強弱表示ランプの点灯順	対処方法
温度保護		集じん機を十分に冷ましてください。

## Bluetooth® 無線技術について

Bluetooth® のマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC. の登録商標で、ライセンスに基づき使用しています。

本製品に搭載されている Bluetooth 機器は 2.4 GHz 帯の周波数を使用しています。このため、以下の注意事項をよく読んで、正しく使用してください。

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局設備として、技術基準適合証明を受けていますので、使用にあたり無線局の免許は必要ありません。
- 本機は技術基準適合証明を受けていますので、絶対に分解や改造をしないでください。また、本機に貼ってある認証ラベル（㊟マーク記載）をはがさないでください。法律で罰せられる場合があります。
- 電子レンジ、デジタルコードレス電話、無線 LAN、他の Bluetooth 機器などは同じ周波数帯を使用しています。これらの機器と相互に電波干渉しないよう、はなして使用してください。
- 本機は日本国内でのみ使用できます。
- Bluetooth による通信によって発生した損害については、本製品の不具合を除き、弊社では一切の責任を負いません。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。本機からの電波が、自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。
- ペースメーカー、その他医療機器をご使用される方は、当該の医療用電気機器メーカーまたは医療機関や販売業者に、電波による影響について確認してください。
- 混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合がありますので、使用しないでください。本機からの電波が、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

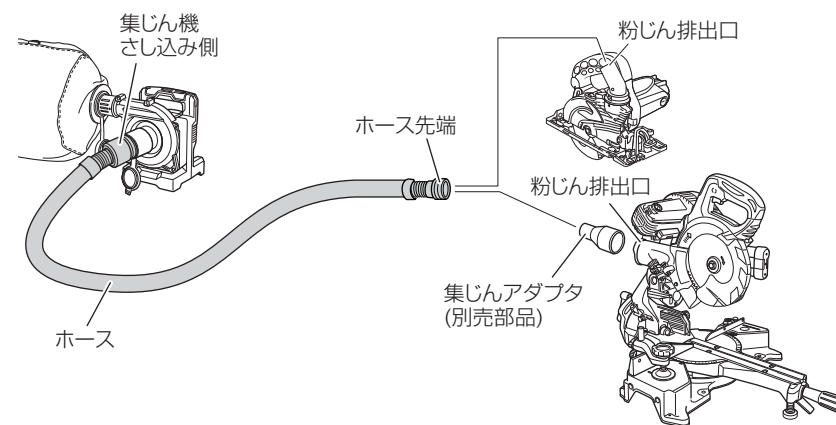
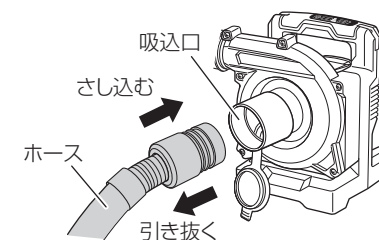
## 電動工具との接続

### 警告

金属の研削、切断作業時に発生する火花の集じんはできません。

別売部品の集じんアダプタや、標準付属品のジョイントまたはアダプタで、ホースを電動工具へ接続します。詳しくは、P.22「集じんアダプタ・ジョイント」を参照してください。

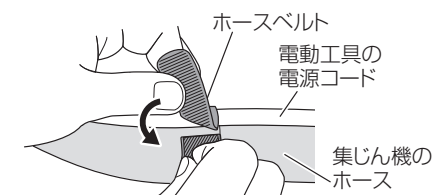
付属のホースを集じん機の吸込口にさし込み、接続します。ホースを取りはずす場合は、ホースを引いてはずしてください。



### ● ホースベルトの取付け

電動工具と接続して使用する場合は、ホースと電動工具の電源コードが絡まないよう、付属のホースベルトで固定してください。

約 1 m の間隔で結束してください。





## スイッチの操作

### ● 電動工具と無線連動して運転する

1 電源スイッチを押し、電源を入れます。  
(もう一度押しと、電源が切れます。)

2 連動/単動スイッチを押し、「連動」を選択します。  
無線連動表示ランプ  
「点滅」: 接続相手を検索中  
「点灯」: 接続完了し、連動可能

3 強弱切替スイッチを押すたびに、吸込力が切り替わります。用途に合わせて、「ターボ」、「標準」、「eco」から選択してください。  
(吸込力は、強弱表示ランプが点灯して表示)

4 連動する電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、無線連動機能\*により集じん機も運転・停止します。  
なお、電動工具のスイッチを切った後も、ホース内にたまった粉じんを吸い込むために、集じん機は数秒間運転してから停止します。

※ 集じん機と電動工具の無線連動については、P.16「無線連動機能について」を参照してください。

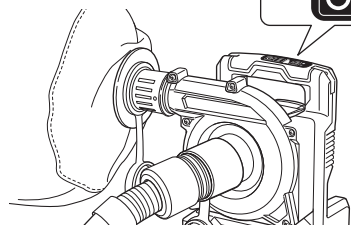
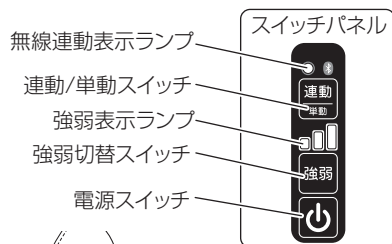
### ● 単動で運転する

1 電源スイッチを押し、電源を入れます。  
(もう一度押しと、電源が切れます。)

2 連動/単動スイッチを押し、「単動」を選択します。  
(「単動」のときは、無線連動表示ランプが消灯)  
このとき、集じん機が運転開始します。

3 強弱切替スイッチにより、吸込力を選択します。  
左記の操作と同じです。

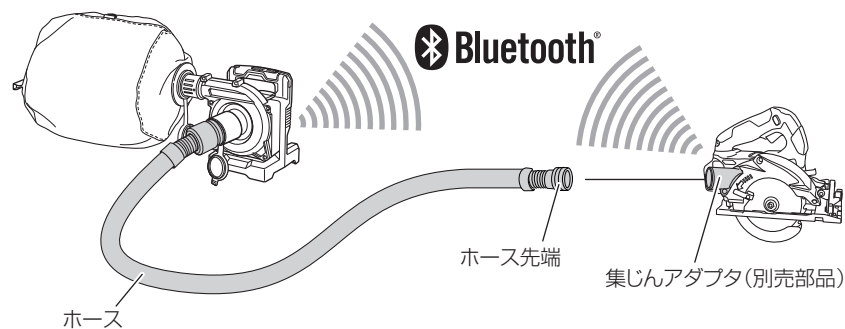
**注** 電源スイッチを切った後、次に電源を入れたら、連動/単動モード、および吸込力は電源スイッチを切ったときの状態で復帰します。  
「ターボ」モードの場合のみ、「標準」モードで復帰します。



## 無線連動機能について

「無線連動」モードにすることで、無線連動機能を搭載した電動工具と Bluetooth による無線接続 (ペアリング) が可能となり、電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、集じん機を運転・停止させることができます。

電動工具側の操作方法については、電動工具の取扱説明書を確認してください。  
また、無線連動機能がない電動工具でも、無線連動機能付きの MV 電池を使用すれば、集じん機を無線連動操作できます。(MV 電池対応の電動工具にかぎります。)  
(使用できる機種や仕様は、最新のカタログを参照、またはお買い求めの販売店に問い合わせください。)

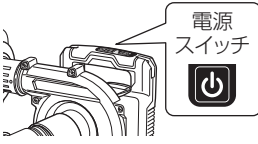
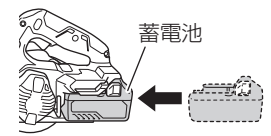
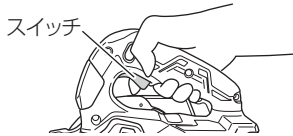

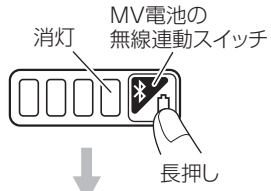






- 注**
- 同時に 2 台以上の機器と接続することはできません。
  - 電動工具のスイッチを入れてから、集じん機が起動するまで約 0.5 秒かかります。また「OFF」にしたときは、ホース内のごみを吸い込むため集じん機は数秒遅れて停止します。
  - 接続相手を検索中 (表示ランプ点滅中) に電動工具のスイッチを入れたら、電動工具のモーターは起動します。  
(検索中は集じん機のモーターは起動しません)  
接続が完了 (無線連動表示ランプ点灯) 次第、集じん機が起動します。
  - 集じん機の同時接続可能数は 1 台です。  
また、接続の際は 1 セットずつ行ってください。  
複数台を同時に行うと正しく接続できない場合があります。
  - 集じん機は、連動モード中に約 2 時間操作をしないと自動で電源を OFF します。
  - 無線連動の接続有効距離は約 10 m です。  
集じん機と電動工具の間に障害物などがあると、有効距離が短くなる場合があります。
  - 接続が切れると、集じん機は検索状態に戻ります。

## ●無線連動する

無線連動機能を搭載した電動工具と連動して使用する際には、作業開始時に Bluetooth 通信を行うために接続を行います。

集じん機と電動工具をホースでつないでから、下記の手順で接続してください。  
(操作は、集じん機と電動工具のどちらが先でもかまいません。)

集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付 コードレス電動工具	無線連動機能対応 電動工具
① 電源スイッチを ON 	① MV 電池を電動工具へ 取付ける。 	① スイッチを一度引く 
② 検索開始  消灯 ↓ 点滅 検索中	② 検索開始 無線連動スイッチを長押し  消灯 ↓ 青色点滅 検索中	② 検索開始 電動工具の 無線連動スイッチ  消灯 ↓ 点滅 検索中
③ 接続完了**  点灯 連動可能	③ 接続完了**  青色点灯 連動可能	③ 接続完了**  点灯 連動可能






※ 両方が検索中 (ランプ点滅) になってから、接続完了 (ランプ点灯) まで約 1 ~ 3 秒かかります (距離や障害物などにより変化します)。

**注** MV 電池の無線連動スイッチは電池残量表示スイッチを兼ねています。そのため無線連動接続の際、一瞬残量表示ランプ (緑) が点灯しますが、接続に影響ありません。

## ●無線連動を OFF にする

### 集じん機の操作で無線連動を OFF にする場合

集じん機の連動 / 単動スイッチを押すと、単動モードになり、無線連動接続が切れます。接続が切れると、電動工具の連動モードは自動的に OFF になります。






集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付 コードレス電動工具	無線連動機能対応 電動工具
無線連動 OFF* (単動モード)  点灯 ↓ 消灯	接続 OFF (無線連動 OFF (単動モード)) 青色点灯  ↓ 自動 消灯 	接続 OFF (無線連動 OFF (単動モード)) 点灯  ↓ 自動 消灯 

※ 集じん機の電源を切ることで、無線連動を OFF にすることができます。

### 電動工具の操作で無線連動を OFF にする場合

電動工具の無線連動スイッチを長押しすると電動工具は単動モードになり、接続が切れます。

接続が切れると、集じん機は検索中に切り替わります。  
接続されない状態が約 2 時間続くと自動的に電源が OFF になります。

集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付 コードレス電動工具	無線連動機能対応 電動工具
接続 OFF (検索中)  点灯 ↓ 自動 点滅 検索中	無線連動 OFF (単動モード) 青色点灯  ↓ 長押し 消灯 	無線連動 OFF (単動モード) 点灯  ↓ 長押し 消灯 

## 警告

粉じんの多い作業では、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

**注** 石こうボードを切断する場合は、石こうボード専用のチップソーを使用してください。

集じん機の吸込口が詰まりにくくなります。

- ダストバッグ内に粉じんをためすぎると、吸込力の低下や本体故障の原因になります。次に示す一例を目安として、ダストバッグ内の粉じんを捨て、ダストバッグを軽くはたき、除じんしてください。

集じん丸のこ	約 150 回の切断 サイディング材 (厚さ 12 mm、幅 450 mm)
	約 240 回の切断 石こうボード (厚さ 12.5 mm、幅 900 mm)
105 mm カップダイヤ付ディスクサンダ	20 分 (コンクリート表面研削の場合)

- ホースの取扱いは丁寧にしてください。ホースを無理に曲げたり、踏みつけたり、ホースを引いて集じん機を移動したりしないでください。また、ホースを折り曲げたまま収納しないでください。

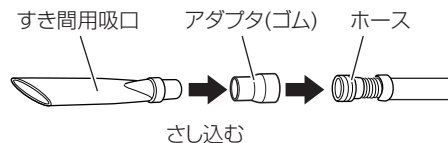
ホースの変形などの原因になります。

- かなの切りくず・木片・小石などを吸わせると、ホースや吸込口に詰まる原因になります。詰まった場合は、電源スイッチを切り、蓄電池を取りはずし、ファンが停止したことを確認してから、詰まった物を取り除いてください。

### 掃除をする場合

付属のホースの先端に、付属のアダプタとすき間用吸込口をさし込みます。ちょっとした掃除をするのに便利です。

- 注** 飛散した粉じんの掃除をする際は、少しずつ吸引してください。一度に吸引すると、ホースや集じん機の吸込口に詰まる場合があります。



## 1 ダストバッグを確認する

集じん機に正しく取付けてあることを確認します。  
(P.11「ダストバッグの取付け」参照)

## 2 用途に応じホースや付属品などを接続する

- 吸込口用ふたをあけ、吸込口に付属のホースを接続します。掃除をする場合は、付属のアダプタ(ゴム)とすき間用吸込口を接続します。  
(P.19「掃除をする場合」参照)
- 必要に応じてアダプタやジョイントで、ホースを電動工具へ接続します。  
(P.14「電動工具との接続」参照)

## 3 蓄電池を取付ける

P.10「蓄電池の取付け・取りはずし」を参照してください。

- 注** 電源スイッチを切った後、次に入れると、連動/単動スイッチ、および強弱切替スイッチは切った後の状態で復帰します。「ターボ」モードの場合のみ、「標準」モードで復帰します。

- 使用環境によっては集じん機の温度保護装置が働き、停止する場合があります。停止した場合は、P.12「警告シグナルについて」、または P.29「故障診断」を参照してください。

## 4 スイッチを入れる

	電動工具と連動運転	単動運転
電源スイッチ	スイッチを押す	スイッチを押す
連動/単動スイッチ	「連動」を選択	「単動」を選択
強弱切替スイッチ	用途により選択	用途により選択
電動工具との接続 (ペアリング)	連動する電動工具側の無線連動スイッチを押す (P.16「無線連動機能について」参照)	—
作業	電動工具を ON/OFF して連動運転	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 掃除作業</li> <li>• 連動非対応の電動工具の集じん</li> </ul>

# 粉じんを捨てる

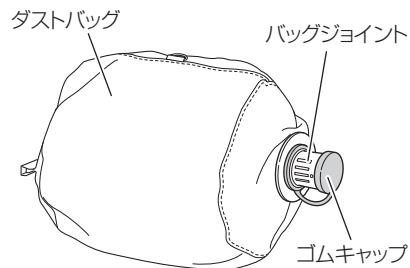
## 警告

粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

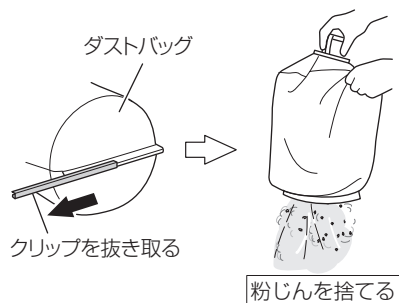
## 注意

使用後は毎回、粉じんを捨てるようにして、集じん機、ダストバッグなどを常に清潔に保ってください。  
吸込力の低下やモーターの故障、悪臭発生やさびの原因になります。

**1** 集じん機からダストバッグを取りはずし、バッグジョイントにゴムキャップをはめ込みます。



**2** ダストバッグからクリップを抜き取り、粉じんを捨てます。



# 集じんアダプタ・ジョイント

用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
	ハンマドリル PR-38E	[986387] ドリルビット専用 (径11~22mm) (長さ280mmまで)	アダプタ (標準付属) [320994]
	DH35	[986388] ドリルビット専用 (径11~22mm) (長さ280mmまで)	
穴あけ	振動ドリル VTP-25	[986386]	ジョイント(D) (別売部品) [376309]
	ロータリハンマドリル、 コードレスロータリハンマドリル、 振動ドリル DH 18PB, DH 18PG, DH 28PB, DH 28PBY2, DH 28PCY2, DH 28PEC, DH 24PH2, DH 24PG2, DH 28PBY, DH 28PCY, DH 28PFY, DH 28PMY2, DH 24PG, DH 24PH, DH 14DSL, DH 18DSL, DH 14DBL, DH 18DBL, DH 18DPA, DH 18DPB, DH 18DPC, DH 36DPA, DH 36DPE, DH 12DD, DV 12V, DV 16V, DV 19V, DV 20VF	[308776]	
切断	集じん丸のこ C 4YB, C 5YC, C 5YE, C 4YC, C 5YB2	—	不要
	C 4YA2	[328607]	
	カッタ CM 4YA, CM 5YA	—	
	マルチツール CV 350V	[337923]	
切断	コードレスマルチツール CV 14DBL, CV 18DBL	[337935]	不要
	CV 12DA	[376066]	
	深切り丸のこ、丸のこ C 5MEYA, C 6MEY, C 6UEY	[339383]	
	C 6MBYA2, C 6MVYA2, C 6MB4, C 6UB4, C 7MB4, C 7UB4	[331942]	

用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
切 断	コードレス丸のこ、深切り電子丸のこ C3605DA、C5MEY	[329063]	不要
	コードレス丸のこ C18DBAL、C3605DC、C3606DA	[339383]	
	コードレス丸のこ、 コードレスリフォーム用丸のこ、 深切り電子リフォーム用丸のこ C14DBL、C18DBL、C3605DB、C5REY	[376178]	
	ジグソー、コードレスジグソー CJ90VST2、CJ160V、CJ110MV、CJ36DA、 CJ14DSL、CJ18DSL、CJ18DA	[321591]	
	コードレス集じん丸のこ C14DYBL、C18DYBL、C3605DYA、 C3605DYB、C3605DYC	—	
	コードレスチップソーカッタ CD14DBL、CD18DBL、CD3605DA、 CD3605DB※	—	
	ジグソー CJ65VF	—	ジョイント(B) (標準付属) [337525]
	丸のこ C6SS、C7SS	[376310]	不要
	集じん丸のこ C6Y1	—	アダプタ (標準付属) [320994]
	カッタ CM6	—	
研 削 ・ 研 磨	卓上スライド丸のこ、 コードレス卓上スライド丸のこ、卓上丸のこ、 ベンチ丸のこ、テーブル丸のこ C6RSHD、C7RSHD、C8FSE、C8FSH、 C8FC、C10FSH、C3606DRA、C3606DRB、 C3607DRA、C12RSH2、C10FD3、 C7FCH、C7FC	[376291]	不要
	C15FC、C10FE	[376292]	
	100・125 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) PDA-100J、PDA-100N、PDH-100J、PDH-100N、 G10SH5、G10SH6、G10SL5、G10SL6、 G10SP4(SS)、G10SQ2、G10ST、G10MH、 G10ML、G10B3、G10BYE、G10BYEQ、 G10VE、G10YE2、G14DSL、G14DSL2、 G18DSL2、G14DBVL、G14DBBVL、 G18DBBAL、G18DBBVL、G3610DA、 G3610DB	[0032-9508] (100/125mm共通) 集じんアダプタ(D)(ダイヤ用) G18DBBVL(L125)は使用不可 [0033-1724] (100mm用) 集じんアダプタ(自己集じんタイプ) [0032-3918] (100mm用) 集じんアダプタ(ダイヤ用)	

※ 別売のバイスタンドを装着した状態で使用できません。

用途	適用機種	集じんアダプタ [コードNo.]	接続アダプタ ジョイント [コードNo.]
研 削 ・ 研 磨	100・125 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) G13B、G13BYE、G13BYEQ、G13SP、 G13SQ2、G13S5、G13S6、G13SH5、 G13SH6、G13VE、G13YE2、 G18DBBVL(L125)、G3613DA、G3613DB	[0032-4949] (125mm用) 集じんアダプタ(ダイヤ用)	不要
	100 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (カップホイール使用時) PDA-100J、PDH-100J、G10SH5、G10SL5、 G10SP4(SS)、G10ST、G10MH、G10ML、 G10VE、G10YE2、G14DSL、G14DSL2、 G18DSL2、G14DBVL	[0037-7179]	
	ベルトサンダ SB8V2、SB10V2	—	アダプタ (標準付属) [320994]
	サンダ SV12SD	[376308]	不要
	125・150・180 mm ディスクグラインダ、 コードレスディスクグラインダ (ダイヤモンドカッタ使用時) G13SP、G13S5、G13S6、G13SQ2、 G13SH5、G13SH6、G13VE、G13YE2、 G13B、G3613DA、G3613DB、G13BYE、 G13BYEQ、G18DBBVL(L125)	[376302]	
	G15SP	[376303]	
	G15YE2	[376304]	
	ミニサンダ、ランダムサンダ SV12SG、SV12SH、SV13YB	[376307]	
	コードレストリマ M3608DA	[377131]	

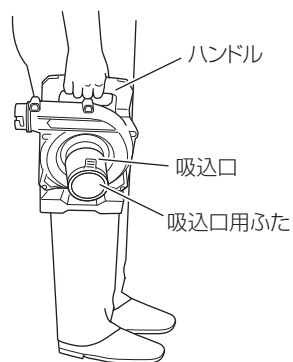
## 運搬

### ●ハンドルの使い方

運搬・移動する場合はハンドルを持ってください。

吸込口に、吸込口用ふたを取付けておくと、本体内の粉じんがこぼれず便利です。

**注** 吸込口用ふたは、取りはずさないでください。

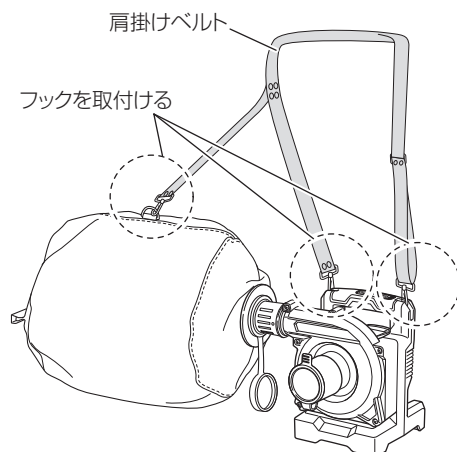


### ●肩掛けベルト（別売部品）の使い方

#### ⚠注意

肩掛けベルトは運搬用です。本体を肩に掛けた状態で、集じん作業を行わないでください。

肩掛けベルトのフックを右図のように、本体側(2か所)とダストバッグ側(1か所)に取付けてください。



## 保守・点検

### ⚠警告

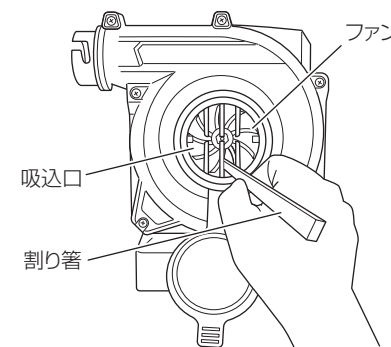
- ぬれた手で作業しないでください。
- 粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

### ●吸込口の掃除

石こうボードのように表面に紙が接着されている材料の切りくず・かんなの切りくずや、コンクリートの切削片など木工のこくずより大きい物を吸うと、吸込口に切りくずが詰まります。下記の手順で掃除をしてください。

- ① 電源スイッチを切り、蓄電池を取りはずし、ファンが停止したことを確認します。
- ② 割り箸、または木製の細い棒などで、吸込口を掃除します。

**注** 吸込口の掃除には、かたい棒などを使用しないでください。集じん機を損傷させる原因になります。



### ●ダストバッグの点検

使用後は、ダストバッグ内の粉じんを捨ててください。ためておくと、吸引した粉じんの湿気で、ダストバッグの生地が傷む原因になります。

### ●集じん機の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

## ●端子部の点検

集じん機本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

## ●清掃する

集じん機の汚れは、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取ってください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

## ●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.7「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

## ●集じん機や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

**注** ●お子様の手が届く場所、持ち出せる場所

- 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
- 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

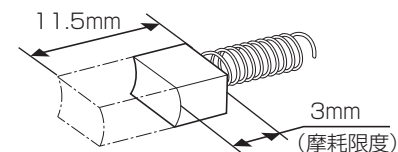
## ●カーボンブラシの点検と交換方法

モーター部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しています。

カーボンブラシの摩耗が大きくなると、モーターの故障の原因になりますので、長さが摩耗限度(3mmぐらい)になりましたら新品と交換してください。

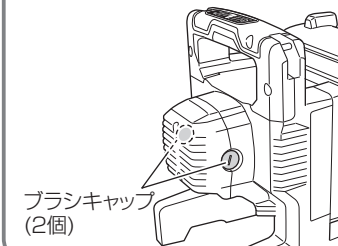
また、カーボンブラシはごみなどを取り除いてきれいにし、ブラシホルダ内で円滑に動くようにしてください。

**注** 新品のカーボンブラシと交換の際は、弊社指定のカーボンブラシを使用してください。



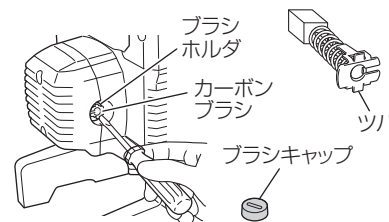
### 1 ブラシキャップをはずす

マイナスドライバーなどで反時計方向に回して、取りはずします。



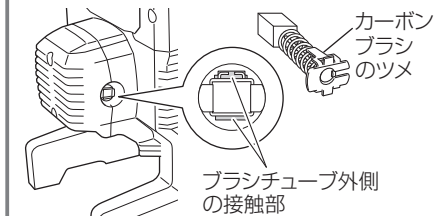
### 2 カーボンブラシを取り出す

カーボンブラシのツバをマイナスドライバーなどで、図のように引っ掛けて取り出します。



### 3 新しいカーボンブラシを取付ける

図のように、カーボンブラシのツメをブラシチューブ外側の接触部と一致するように方向を定め、指で押し込みます。



**注** カーボンブラシのツメは、ブラシチューブ外側の接触部に挿入してください(ツメは2か所あるうちのどちらでも良い)。間違えるとカーボンブラシのツメが変形し、モーターの早期故障の原因になります。

### 4 ブラシキャップを取付ける

マイナスドライバーなどで時計方向に回して締付けます。

# 故障診断

# メモ

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

状況	原因	対策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が確実に取付いていない	カチッとなるまで蓄電池を押し込んでください。
	蓄電池取付部の端子部およびレール部に切りくず、ほこりが付着している	柔らかいブラシなどで、付着した切りくず、ほこりを清掃してください。
	過負荷保護ヒューズが溶断している	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
吸込力が弱い または吸い込まない	ダストバッグ内で粉じんが満杯になっている	ダストバッグ内の粉じんを捨ててください。その後、ダストバッグに付着した粉じんを落としてください。
	ダストバッグが目詰まりしている	ダストバッグに付着した粉じんを落としてください。
	ホース内部や吸込口に粉じんや異物が詰まっている	ホース内部や吸込口の粉じんや異物を取り除いてください。
突然止まった 強弱表示ランプが…… 点灯 (P.12「警告シグナルについて」参照)	集じん機が過熱状態になった (保護機能が作動)	集じん機を十分冷ましてください。
接続アダプタ・ジョイント などのアタッチメントが 取付かない 抜ける	取付け部形状あるいは寸法が合わない	P.22「集じんアダプタ・ジョイント」、 または弊社カタログに記載されている 指定の付属品やアタッチメントを使用し てください。
蓄電池が取付かない	指定以外の蓄電池を取付けようとした	蓄電池はマルチボルトタイプを使用してください。
Bluetooth 接続できない、 もしくは接続が途切れる	電動工具との接続ができていない	電動工具の取扱説明書もよくお読みになり、 正しく接続してください。 なお、休憩後など続けてお使いになる場合でも、 再度接続が必要になる場合があります。
	近くにある無線 LAN など電波を発する機器の影響を受けている	影響のある機器と集じん機を遠ざけてください。
	電動工具が集じん機からはなれすぎている	電動工具を集じん機に近づけてください。
	指定以外の電動工具を接続しようとした	弊社指定の電動工具と接続してください。
	既に接続中の電動工具がある	同時に 2 台以上の接続はできません。 使用する 1 台を選び接続してください。
電動工具と集じん機の間には障害物がある	障害物を取り除いてください。	